

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 大規模災害対応合同訓練

自治体名 福岡県田川地区消防組合

消防団名

田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町消防団

1 事業の目的

大規模災害を想定した訓練を実施することで、市町村消防団員が救出活動を行い、常備消防及び関係機関との円滑な連携を行うことで、消防団員が様々な災害への対応力向上を図ることを目的とする。

2 事業内容

大雨及び地震による大規模災害時を想定した、土砂埋没車両・倒壊家屋・座屈ビルを作成して大規模災害合同訓練を実施、先着した消防団員が連携し、情報収集し救助活動を行い、常備消防及び関係機関との円滑な連携を行うことで、消防団員が様々な災害への対応力の向上を図った。
訓練後、アンケート調査を実施し、今後の訓練実施内容の希望調査及び消防団員の確保のための方法等の調査を行った。

3 事業成果

- 大規模災害訓練について
消防団員の技術・知識が向上し、対応力強化を図ることができ、さらに警察、自衛隊、消防、市町村等と合同で活動することで、各関係機関との連携強化を図ることができた。
- アンケート調査について
今回の訓練対して9割の方が満足できる訓練であったと回答した。今後どのような訓練を受けたいかという設問に対しては、実践を想定した訓練、放水訓練、土砂・水防訓練を実施してほしいとの回答が多くあった。
また、消防団を確保するため方法については、待遇の改善、企業消防団を作る、SNSを利用したPR活動を実施するなどがあった。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	2回	2回	
参加者	人数	300人	400人	
検討会・打合せ	回数	10回	10回	

5 その他参考情報



倒壊家屋からの救出訓練



大規模火災防ぎょ訓練